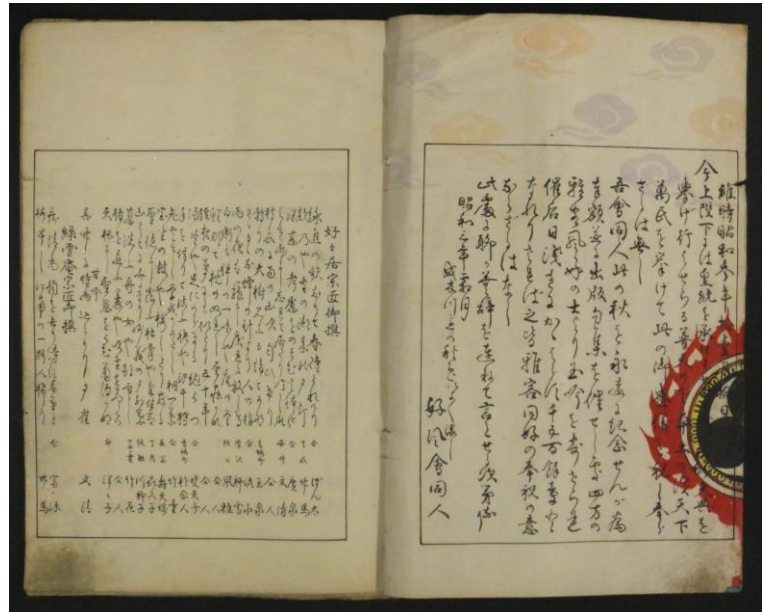


# 御大典記念 奉額俳句集

昭和 3(1928)年 11 月



平成も残り 2 か月を切りました。テレビやラジオでは連日のように平成を振り返る番組や改元に関わるニュースなどが放送されています。

さて、今回ご紹介するのは平成のひとつ前、昭和天皇の御(ご)大(たい)典(てん)を記念して、岩淵(現飯能市岩淵)にあった俳句同人「好風会」が作った句集です。御大典は御大礼とも称され、「踐(せん)祚(そ)(せんそ)」「即(そく)位(い)礼(れい)」「大(だい)嘗(じょう)祭(さい)」という三つの儀式で構成される天皇の即位儀礼のうち、「即位礼」「大嘗祭」と一連の儀式を合わせたものをいいます。昭和天皇の御大典は、昭和 3(1928)年 11 月に挙行されました。

句集に収録されている句の下には詠み人及びその居住地が記されており、その範囲は飯能・吾野・阿須・上名栗などの現飯能市域をはじめ笹井・高萩・青梅町・秩父といった近隣地域、更には京橋・千住・横浜などの遠方にまで及んでいます。またその数は 1,500 余句にのぼっていて、句集の制作が盛大に行われた様子がうかがえます。

また、鮮やかな色彩の表紙からは、人々のお祝いの気持ちが伝わってくるようです。

遺産をぜひご覧ください。(清水 茂家文書No.58)